

No. 2

石川 清 (いしかわ きよし)

プロフィール	医師、名古屋第二赤十字病院名誉院長、前東海学園大学学長。名古屋大学工学部航空学科を卒業後、「人のいのちに向き合いたい」と医学部に再入学。麻酔・集中治療・救急医療を専門とし、名古屋第二赤十字病院で集中治療部長、救命救急センター長、院長を歴任。阪神淡路大震災、スーダン紛争、イラン南東部地震、スマトラ島沖地震津波災害、東日本大震災など国内外の救援活動にも参加。その功績により救急医療功労者厚生労働大臣表彰（2012）、瑞宝中綬章受章（2021）。ラグビーとテニスを生涯のやりがいとし、現在は愛知県テニス協会会長。医療現場で培った経験を生かし、コーチングを学び、日本コーチ協会認定メディカルコーチとして人の成長支援にも取り組んでいる。
授業主旨	この授業では、私が医師として国内外の災害や紛争の現場で見てきた「命の尊さ」と「人が支え合う力」を基に、世界の課題を“自分ごと”として考える時間にしたいと思います。人生は筋書き通りには進まず、災害、病気、出会いなど予期せぬ出来事で進む道は変わります。私自身も大病を経験し、一患者として“生かされている意味”を深く見つめ直しました。その中で、どんな状況でもその時々によりやりがいを持って生きることが、意味ある人生につながると確信しました。ラグビーやテニスで試練を越えて学んだ仲間の力、医療の現場で感じた“人が人を思う心”、そして大病を通して知った命の大切さ。これらはすべて、私に“地球市民としてどう生きるか”を問い続けています。この授業が、皆さんが自分の未来を考えるきっかけとなることを願っています。
実績 ※2026 年度 から講師	